

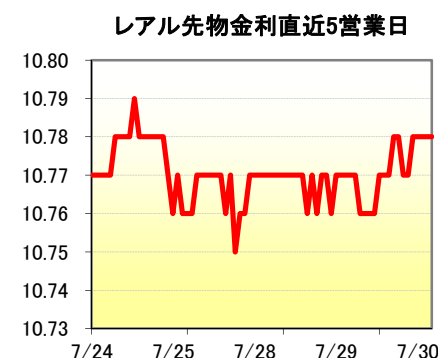
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			7月24日	7月25日	7月28日	7月28日	7月30日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.2220	2.2300	2.2220	2.2310	2.2460	+0.0150
	USD/YEN	Spot	101.81	101.84	101.86	102.12	102.80	+0.68
	EUR/USD	Spot	1.3464	1.3430	1.3439	1.3408	1.3396	-0.0012
	BRL/YEN	Spot	45.83	45.67	45.83	45.77	45.78	+0.01
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1.2150	1.1710	1.2200	1.1700	1.2500	+0.08
		1Year(p.a.)	1.3470	1.3350	1.3670	1.3390	1.3600	+0.02
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10.79	10.77	10.78	10.77	10.79	+0.02
		1Year(p.a.)	10.92	10.86	10.90	10.91	10.96	+0.05
Stock	Bovespa		57,978	57,821	57,696	57,119	56,878	-241
Bond	CDS Brazil 5y		134.80	139.00	143.04	146.15	143.04	-3.12
	Global 40		110.950	110.850	110.750	110.750	110.650	-0.10

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフIGPM(前月比)	-0.50%	-0.61%	-0.74%
中央政府財政収支	-1.0B	-1.9B	-10.5B

3. 要人コメント

社会民主党 ネベス大統領候補	通貨安は本質的に国内生産増強の助けとなるだろう。
-------------------	--------------------------

4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場は安値となる $US\$1=R\2.2330 で寄り付いた。
- 米ADP雇用統計が市場予想を下回ったことからマーケットはリスクオフの展開となり、対新興国通貨でドル買いが優勢となった。また、米第2四半期GDP速報値は個人消費や企業投資の加速を背景に市場予想より大幅に上昇したことから、ドルは全面高の展開となり、レアルはジリ安となった。伯主要株価指数は4日続落となった。
- 注目されたFOMCでは予想通り政策金利が据置かれ、債券購入額が月250億ドルに縮小されたが、声明文でインフレ見通しが若干タカ派的にシフトしたことからドルが買われ、レアルは安値となる $US\$1=R\2.2600 を示現した。
- ドル買い一巡後、レアルは小反発して2.24台半ばまで上昇。結局 $US\$1=R\2.2460 でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。